

腰痛を予防するための「見える化」

■腰痛予防対策1

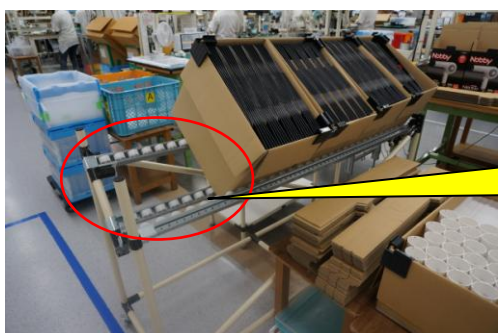
荷物運搬用台車を一般の台車から油圧式に変更し、テーブル面が簡単に上下できるため荷物の積み下ろし作業による作業者の負担を軽減した。



テーブルの上下

■腰痛予防対策2

改善前は作業者が製品（ダンボール）を持ち上げ移動していたが、ローラー付きの製品ラックを製作し、製品（ダンボール）の移動が容易にできるようになった。



移動用ローラーにより
製品が簡単にスライド
できる

■腰痛予防対策3

改善前は作業者が手で持ち上げ製品（15kg～20kg）を移動していたため、腰への負担が大きかった。

改善後はハンドバルンサーにより真空吸着パッドに吸引させ、可動アームにより簡単に移動できるため作業者の負担が軽減された。



真空吸着パッドで製品を持ち上げる



可動式アームで簡単に移動

■腰痛予防対策4

改善前は外装用ダンボールのテープ貼りは作業者が行なっていた。

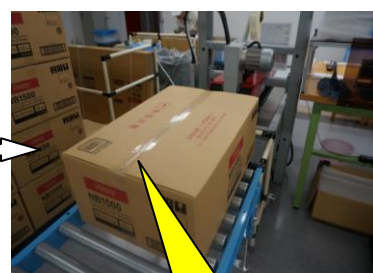
改善後はケースシーラー（自動テープ貼機）を導入し、手作業を自動化した。



ダンボールをセット



ケースシーラー



自動テープ貼り